

(整理番号)

罹災証明願兼罹災証明書

| | | |
|-----|-----------------|--|
| 申請者 | 世帯主住所 | |
| | (フリガナ) 世帯主氏名 | |
| | 現在の連絡先 | |

| | |
|------|--|
| 罹災原因 | |
|------|--|

| | |
|------------------------|--|
| 被災住家 [※] の所在地 | |
| 住家 [※] の被害の程度 | <input type="checkbox"/> 全壊 <input type="checkbox"/> 大規模半壊 <input type="checkbox"/> 中規模半壊 <input type="checkbox"/> 半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 準半壊に至らない (一部損壊) |
| 所有関係 | <input type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 貸家 <input type="checkbox"/> 借家:所有者又は管理者名: |
| 浸水区分 | |

※住家とは、現実に居住(世帯が生活の本拠として日常的に使用していることをいう。)のために使用している建物のこと。(被災者生活再建支援金や災害救助法による住宅の応急修理等の対象となる住家)

| | |
|---------|--|
| 住家以外の被害 | |
|---------|--|

上記のとおり、相違ないことを証明します。

年 月 日

文書番号 朝防第 号

朝日町長 矢野 純男

※罹災証明書の交付を受けた者が、当該証明書により証明された被害の程度について、相当の理由をもって修正を求めるときは、当該証明書の交付を受けた日の翌日から起算して、60日以内に、町長に対し再調査の申請をすることができます。